

実施教員	所 属 (学科・専攻)	健康開発学科 検査技術科学専攻
	職位・氏名	准教授 中村 潤子

テーマ	いのちをつなぐ～輸血と移植のしくみを知ろう～		
実施目標 (生徒に何を学んでもらうか等)	輸血や移植が、病気やけがをした患者さんのいのちを支えるうえで重要な役割を果たしていることを学ぶ。また、血液型や免疫のしくみ、安全な輸血・移植に必要な検査、臨床検査技師をはじめとする医療スタッフの役割について理解を深めることを目標とする。		
授業内容の要旨	輸血や移植は、血液や細胞、臓器などを患者さんに届けることで、病気やけがの治療を支え、多くの患者さんのいのちをつなぐ大切な医療である。本講座では、血液型の違いや輸血のしくみ、臓器移植や造血幹細胞移植などの移植医療について、免疫の働きにも触れながらわかりやすく解説する。また、安全な輸血や移植を支えるために病院で行われている検査や臨床検査技師の仕事についても紹介する。		
授業形態	☒ 講義	☐ 実習	☐ 演習
対象人数	40 名程度 ※実施形態に応じて相談可		
必要機材	☒ プロジェクター	☒ スクリーン	☒ パソコン (パワーポイント)
	☒ その他① (マイク)	☐ その他② ()	☐ 特になし
実施に当たっての その他留意事項等	キーワード：輸血医療、移植医療、血液製剤、血液型検査、ドナー、臨床検査技師		